Y-SDGs

横浜市SDGs認証制度は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

横浜市SDGs認証制度
Y-SDGs

認証費用 **無料！**

SDGsに積極的に取り組む企業・団体の皆様の持続可能な経営・運営を後押しします！
ESGL（環境・社会・ガバナンス・地域）の4つの側面から
企業や団体の取組を評価・認証します。

- 新たな顧客の獲得
- ネットワークの拡大
- 企業・団体のイメージ向上、人材確保
- 従業員・職員のモチベーション向上

Y-SDGs

- 持続可能な経営・運営
- グローバル社会への適応
- サプライチェーン全体でのESG対応

制度のポイント

- 認証マークを活用したPRや、市の入札制度での加点、中小企業向け融資制度など、様々なメリットがあります！（詳細は4ページ）
- ヨコハマSDGsデザインセンターが、申請に向けたアドバイスや、認証取得後の取組支援を行います！
- 市内外問わず、SDGsを通じて横浜に貢献する意欲のある企業・団体などの皆様を対象としています！

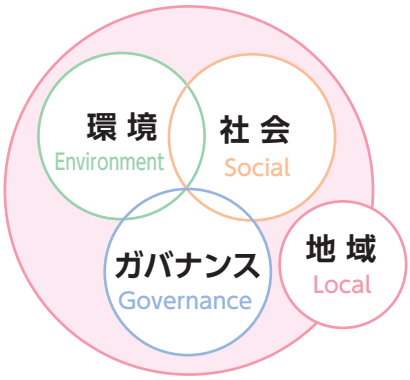
認証募集は年1回程度実施予定です。募集情報・スケジュールは、市HPやデザインセンターメールマガジンでチェック！

Y-SDGs

制度概要・申請方法

評価項目

E・S・G・L（環境・社会・ガバナンス・地域）の4分野における30項目で評価します。

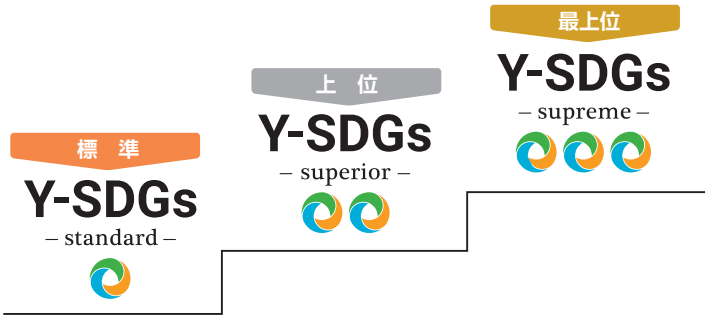


Environment（環境）	8項目	・気候変動への取組（再エネ利用など） ・水の効率的な利用・管理 ・天然資源・生物多様性への配慮　など
Social（社会）	12項目	・多様な人材の活躍・ハラスメント防止 ・長時間労働防止・従業員等の健康管理 ・製品等を通じた社会課題の解決　など
Governance（ガバナンス）	5項目	・情報セキュリティ対策 ・企業の社会的責任 ・企業統治体制の構築　など
Local（地域）	5項目	・地域とのコミュニケーション ・横浜における文化・芸術活動の促進 ・地域経済に資する製品等の提供　など

3段階での認証

取組の評価※に応じて、標準（スタンダード）・上位（スーペリア）・最上位（スプリーム）の3つの区分で認証します。

※標　準：全評価点の概ね3割以上
　上　位：全評価点の概ね6割以上
　最上位：全評価点の概ね8割以上



申請～認証の流れ

認証までのステップは以下のとおりです。事前に、「Y-SDGs認証システム」を活用した簡易的な自己チェックができるほか、ヨコハマSDGsデザインセンターからアドバイスを受けることができます。（3ページ参照）

STEP 01 ヨコハマSDGsデザインセンター会員登録

デザインセンターWEBサイトから簡単に登録できます。会員になると、認証に関する情報などをメールマガジンで受け取ることができます。

STEP 02 認証システムから申請

認証募集期間中に、認証システム（WEB）からESGLの30項目について実施している取組にチェック・実施内容を記載のうえ申請します。

STEP 03 ヒアリング・審査

デザインセンターがヒアリングを行います。必要な書類なども準備しましょう。ヒアリング結果等をもとに市が審査基準に基づき審査・評価します。

STEP 04 認証取得！

評価結果に応じて市が認証します。「認証状」の交付のほか、市HP等に事業者・団体名が掲載されます。
※その他メリットについてはP4参照

POINT 認証期間・更新について

認証期間は4年間※です。期間終了後も引き続き認証を受けたい場合は、更新手続きが必要です。
※認証日から4年が経過する日以降の最初の3月31日まで

POINT ランクアップについて

認証取得後、更に取組を推進し、より上位の認証を受けたい場合は「ランクアップ」認証にチャレンジできます。事前にデザインセンターと「ランクアップ面談」を実施のうえ、認証募集期間中に申請いただきます。

評価対象となる取組例

認証を取得した事業者等の皆様は、ESGLの各項目に関連する様々な取組を実施しています。できることから始め、認証取得をきっかけにSDGsの取組の幅を広げていきましょう。

Environment（環境）

- ISO14001を取得し、環境マネジメントシステムにおけるPDCAサイクルを回しています。
- 社用車を電気自動車に切り替えました。
- 自社の屋上に太陽光パネルを設置し、事業所の電力を100%再生可能エネルギーで賄っています。
- 建設現場における廃棄物の量の見える化を行い、設計段階から削減を図っています。
- 自社の製品を通じて、脱炭素・環境問題への対応に貢献しています。

Social（社会）

- 長時間労働の抑制の仕組みや、安全衛生や健康経営に関する相談体制の整備などに取り組み、認証も受けています。
- 性別にかかわらず活躍ができるよう、女性の採用や管理職比率の目標を設定しています。
- 副業・兼業を認めているほか、リモートワーク・フレックス制など、柔軟な勤務形態を整備しています。
- 福祉介護用の衣料の販売など、高齢者・障がい者によりよいサービスや製品の提供を通じて社会課題解決に貢献しています。

Governance（ガバナンス）

- 情報セキュリティ部署を設置し、研修を実施するなど、独自のセキュリティ体制を構築しています。
- 中小企業ですが、社外取締役を設置し、外部監査を強化しています。
- 会社独自でSDGs基金を設置し、社会貢献活動に寄付をしています。
- 災害時でも経営を継続できるようBCP計画を策定しています。

Local（地域）

- 従業員の半数以上が横浜市民です。
- 横浜市と連携したまちづくり活動を積極的に推進しています。
- 障がい者が活躍する芸術団体に寄付しています。
- 発注は市内事業者を優先し、市内経済の活性化に貢献しています。
- 地域のパトロールや清掃活動のほか、商店街と連携した取組を実施し、地域活性化に寄与しています。

ヨコハマSDGsデザインセンターとは

ヨコハマSDGsデザインセンターは、横浜市と民間事業者が共同で運営する組織です。
SDGsに関する相談対応やマッチング支援のほか、様々なプロジェクトの実施、イベントやWEBサイト等を通じた情報発信等を行っています。

認証取得に向けた支援

デザインセンターでは、事前にチェックシートの記載方法に関するアドバイスを行っているほか、ランクアップ認証に向けた取組推進等に関する助言も行っています。取組の更なる推進に向けて、是非ご活用ください!

お問合せ先

ヨコハマSDGsデザインセンター
contact@yokohama-sdgs.jp
ヨコハマSDGsデザインセンター

認証による主なメリット

認証を取得すると様々なメリットが受けられます。

- 認証マークを名刺や企業等のホームページ等に表示できます。
- 認証事業名や取組内容を、横浜市やヨコハマSDGsデザインセンターのホームページ等でPRします。
- ヨコハマSDGsデザインセンターが開催する各種マッチングイベントやセミナー等へ優先参加できます。
- 「横浜市総合評価落札方式」の評価項目において、加点となります。(Supreme：3点、Superior：2点、Standard：1点)
- 中小企業向け融資「SDGsよこはま資金」の対象となります。
- ESGLの評価項目に対応したアドバイス・研修等のサポートを利用できます。
- 会員限定の社会貢献型職域販売サイトが利用できます。

※最新のメリットは横浜市ウェブサイト等を御確認ください。

デザインセンターHP内に、プロモーションページを作成できます！

プロモーションページイメージ▶

認証事業者向けの交流・マッチング支援の実績

認証事業者のさらなる取組推進に向けた交流イベントや、講演、ピッチを行うイベントを開催しています。

大さん橋ホールにて

事業者同士の交流の様子

会員ミーティングでのPRブース出展

ヨコハマSDGsデザインセンター会員が集まる場として、年1回程度会員ミーティングを開催しています。認証事業者の皆様は、ブース出展やプレゼンテーションなど取組のPRを行うことができます。

マッチング支援
認証事業者のイベントへの優先参加

認証事業者が優先して参加できる交流会やマッチングイベントを開催しています。他都市のSDGs登録・認証制度を活用している事業者との交流を行いました。

≪問合せ先≫

脱炭素・GREEN×EXPO推進局 循環型社会推進課　☎045-671-4371

YOKOHAMA GRAND SLAM COMPANY

GREEN × EXPO 2027 YOKOHAMA JAPAN